平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	日本情報発信(在外公館)		担当部局庁	広報文化交流部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度			担当課室	総合計画課		課長 小野 日子		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅲ-1 海外広報, 文化交流				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条 外務省組織令第3条及び第26条		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	正しい対日理解の促進や親日感情の醸成のため、インフォメーション・プレティンを作成、発行する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	当該国の幅広い国民を対象とし、対日理解の増進を図るために、当該国との二国間関係、日本事情、大使館が主催する広報文化事業等を紹介するためのインフォメーション・プレティン(年に3回~6回、定期的に発行する数頁のパンフレット)を発行する。							
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	35	24	23	22		
		補正予算	—	—	—	—		
		繰越し等	—	—	—	—		
	計	35	24	23	22	22		
	執行額	34	21	21				
執行率(%)	97.8	90.2	92.4					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	インフォメーション・プレティンの発行を通じた対日関心・対日信頼度の醸成。			(米国:発行12回)80% (インド:発行4回:日本関連報道をチェックしている)7	(米国:発行12回)79% (ロシア:発行4回)50%	(米国:発行12回)84% (オーストラリア:発行4回)70%	対日信頼度70%以上	
	外務省実施の対日世論調査(対日信頼度、対日関心度の割合)		達成度	%	79%	65%	77%	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	全発行回数 (平成22年度, 27公館にて計139回発行)			回	125	121	139	—
単位当たりコスト	平成22年度は157,273円 /1回あたり発行(200~10,000部)		算出根拠	全執行額21,414,090円を全発行回数139回で除した。				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	インフォメーションプレティン刊行翻訳費	795	750					
	インフォメーションプレティン発行費	21,066	21,856					
	計	21,861	22,606					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の	-	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		各在外公館が現地の事情に即して、定期的に日本や二国間系について情報発信するための重要なツールである。在外公館自らが発行することに意義があるので、他民間企業などは行えず、また各国に於いて厳しい予算の中、様々な節約の努力をして作成している。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		-	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		-	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>●事業仕分け第1弾 事業番号2-52 広報に要する経費</p> <p>・WGの評価結果</p> <p>予算要求の縮減(2~3割を縮減)</p> <p>(廃止 0名 自治体/民間 0名 予算計上見送り 0名</p> <p>予算要求縮減 13名:a.半額 4名 b.1/3程度を縮減 2名 c.その他 7名</p> <p>予算要求通り 1名)</p> <p>・とりまとめコメント</p> <p>全14人のうち、予算要求縮減が13人。そのうち半額が4人、1/3程度縮減が2人、その他のご意見には1割縮減や2割縮減もあった。とりまとめ役の結論として、2割から3割の予算の縮減を求めたい。</p> <p>今回の議論を通して、広報誌の買い上げについての意見が多数語られた。民間の出版社の発行する雑誌の買い上げ・配布がそもそも国費で長い間続けられ、これからもさらに実施していくべきか議論が集中したが、広報誌の買い上げは廃止とさせてもらう。</p> <p>先ほど、副大臣から発言があったが、広報全体の戦略を見直すことが必要。予算の縦割りが大変問題だと思う。この点についても、期限を決めて、なるべく早めに戦略を立て直す、見直すということを求めたい。</p> <p>●補足</p> <p>・在外公館が独自で作成できる紙ベースの広報資料として、毎年予算額を超える作成希望公館があり、いずれの公館においても質の高いインフォメーション・プレティン作成を行っている。</p> <p>・在外公館の担当官が自ら制作編集に携わることで、二国間関係の緊密さをアピールし、より身近に親日感を醸成することができる。また、任国との要人等と常にコンタクトを取る在外公館において、能動的に日本の情報を直接手交できる貴重なツールであり、他の媒体では代替できない。</p> <p>・任国の国民に、視覚的に分かり易い資料を用いて、二国間関係、日本の外交政策や日本の一般事情について理解してもらうことは、幅広い親日層の拡大につながり、訪日外国人客の増加や日本人学習者数の増加につながる。</p>			

外務省
21.0百万円

各公館におけるイン
フォメーション・プレティ
ン作成費

競争性のない随意契約

A. インフォメーション・プレティ
ン発行費(各在外公館)
21.0百万円

インフォメーション・プレ
ティンを作成・発行するた
めの費用

競争性のない随意契約

B. 翻訳謝金
1.0百万円

インフォメーション・プレ
ティン作成に必要な翻
訳経費

在エジプト大(Options社)

翻訳:0.23百万円

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)(単
位:百万円)

A.在仏大(France News Digest社)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
デザイン費	レイアウト, 編集, 印刷	1			
発送費	発送料	1			
封筒購入費	封筒代	1			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	France News Digest社 (仏大)	作成費(レイアウト, 編集, 印刷), 発送費, 封筒代	3	随意契約	
2	FATIMA FRANKLIN他 (リオデジャネイロ総)	印刷経費, デザイン料, 発送費	2	随意契約	
3	ARMVET Inc.(フィリピン 大)	印刷製本代, 送料	2	随意契約	
4	MIAMTA PRINT他(イン ドネシア大)	印刷製本代, 郵送料, 封筒代	2	随意契約	
5	クリアティブ・コンサルティング社 他(オーストリア大)	印刷製本代, 送料	1	随意契約	
6	威瑞凱特設計(中国大)	印刷費, レイアウト作成費, 封筒代, 郵送料	1	随意契約	
7	AJANTA OFFSET & PACKAGINGS LTD.(イン ド大)	印刷費, 写真撮影費, 郵送料等	1	随意契約	
8	INNOMEDIA CO.LTD(タイ 大)	作成費, 印刷代, 発送経費, 郵送料	1	随意契約	
9	Trend Pot, Inc.他 (ニューヨーク総)	イベント特集記事作成費, 写真使用料, 配信料, 外部有識者・文化人 等への記事執筆委託謝金	1	随意契約	
10	オプションズ社(エジプト 大)	印刷・製本代, デザイン料, 郵送料	0.8	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	オプションズ社(エジプト 大)	翻訳費用	0.2	随意契約	
2	SCORTA(インドネシア 大)	翻訳費用	0.1	随意契約	
3	個人(ラオス大)	翻訳費用	0.08	随意契約	
4	個人(ベトナム大)	翻訳費用	0.02	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					